

Virtual Monitor Controller

V-MON

Professional Surround Monitoring Plug-in System For Pro Tools HD Accel

ICON システムの機能拡張に

スピーカーのみの追加でサラウンド環境に

コンソール無しで完璧なサラウンド環境を

ダウンミックスやコミュニケーション・システムの追加に

Features

- 7.1 Stem 入力 (6 系統)
- Stereo Aux 入力 (8 系統)
- Stereo Downmix 機能 (モニター及びマスター出力)
- Speaker Outputs (4 系統)
- Stereo Cue 出力 (8 系統)
- 専用フィジカルコントローラ VMC-101
- 各スピーカーへの Delay / Trim 補正機能
- Film/Back surround に対応した 7.1 モニターモード
- Talk Back 入力 (4 系統)、Listen Back 入力 (2 系統)
- Slate + 3 グループの Talk Back バス
- GPI による外部コントロール可能なカフ制御
- Stem /Aux メーター表示 (VU/PPM)
- 外部メーターへのメーター出力

TAC SYSTEM より初のオリジナルプラグイン登場！

Introducing V-Mon

V-Mon は、Pro Tools HD Accel system 用に開発された非常にパワフルで、洗練された 7.1ch まで対応したサラウンド・モニタリング・プラグインです。モニターセクションのために外部のハードウェアはもはや不要です。完璧に構成されたモニターセクションから出力されるオーディオ信号は、ダイレクトにスタジオ・スピーカー・システムに接続され、完全にロス・レスのモニターシステムを提供します。

その機能は、大型コンソールに匹敵するほどの規模とフレキシビリティを持ちながら、Pro Tools[HD]のリソース消費量は最小限（内部バス未使用、1 DSP チップ）に抑えられセッションファイルにはほとんど影響を及ぼしません。

もちろん、ICON や既存のモニターシステムとの併用も可能で、ミックスダウン時のモニタリング・チェックや Downmix、External Monitor の拡張用としても最適です。



VMC-101 V-MON Controller



V-MON

Professional Surround Monitoring Plug-in System For Pro Tools HD Accel

V-MON TDM Plug-in software ¥178,000 (税別)
 VMC-101 V-Mon Controller ¥218,000 (税別)
 VMC-101 w/V-Mon Bundle ¥348,000 (税別)

Specifications / System Requirements

- Pro Tools TDM plug-in
 - Sampling Rate 44.1KHz / 48KHz / 88.2KHz / 96KHz

- Stem Input (6 系統)
- Aux Stereo Input (8 系統)
- Speaker Output (4 系統)
- Stem Meter Output (1 系統)
- Stereo Meter Output (1 系統)
- Downmix Output (1 系統)
- Talk Back Input (4 系統)
- Listen Back Input (4 系統)
- Cue Output (8 系統)

動作環境

- Pro Tools|HD version 7.0 以降
(Pro Tools|HD Accel)
- Mac OSX 10.4 以降
(Intel Mac / G5 対応)
- Windows 対応予定
- DSP 使用量 1DSP チップ

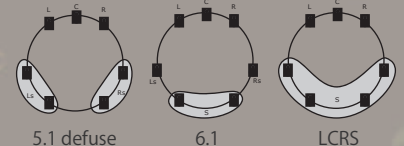
	44.1/48KHz ch	88.2/96KHz ch
Stem in main	8	6
Stem in Alt	8	6
Stem in-1	8	6
Stem in-2	8	6
Stem in-3	8	0
Stem in-4	8	0
Aux in-1	2	2
Aux in-2	2	2
Aux in-3	2	2
Aux in-4	2	2
Aux in-5	2	0
Aux in-6	2	0
Aux in-7	2	0
Aux in-8	2	0
LB in-1	1	1
LB in-2	1	1
LB in-3	1	0
LB in-4	1	0
TB in-1	1	1
TB in-2	1	1
TB in-3	1	0
TB in-4	1	0
Insertion Return	8	6
Insertion Send	8	6
Speaker out-1	8	6
Speaker out-2	8	6
Speaker out-3	8	0
Speaker out-4	8	0
Cue out-1	2	2
Cue out-2	2	2
Cue out-3	2	2
Cue out-4	2	0
Cue out-5	2	0
Cue out-6	2	0
Cue out-7	2	0
Cue out-8	2	0
Downmix out	2	2
Stereo Meter out	2	2
Stem Meter out	8	6

Surround Stem And Aux Monitoring

V-Mon は、6 つの stem-input plug-in と 8 つの aux input plug-in をモニターしたいオーディオ、たとえばマスターアウトやステムやグループ、サブミックス・マスター、レコーダーや VTR からのリターンなどのトラックにインサートするだけで簡単にモニター・ソースとして取り込むことができます。これらのモニター・ソースはセレクトもしくはモニター上でミックスすることが出来、ミックスダウン時に非常に重要な役割を果たします。各入力 CH は、ゲインのトリムおよびモニターへのアサインをすることが出来ます。

Calibrated Speaker Outputs

V-Mon は、4 つの speaker output plug-in をスタジオのモニターシステムに合わせて出力用のトラックにインサートするだけでアナログ、デジタルを問わずスピーカーシステムに Pro Tools|HD の I/O から直接接続することが出来ます。また、もし ICON システムや既存のモニターシステムと併用したい場合には、プリ・ボリューム出力を用いれば簡単に共用することが可能です。それぞれのスピーカー出力には、20ms までのディレイ補正とレベルとリムが用意され、出力用のマトリクスによって様々なフォーマットのサラウンド出力に対応することが可能です。また、映像モニターのレイテンシー補正のための 150ms までのトータル・ディレイも搭載しています。



Integrated Stereo Downmixing

V-Mon は、2 系統のダウンミックス機能を備えています。1 つは、モニター系統にインサートされダウンミックス時のチェックに用いられます。もう 1 系統は Stem Main Input の信号がダウンミックスされ、マスター 2 トラックとして出力または、ダウンミックス・ファイルの生成に用いることが出来ます。ダウンミックス係数は、Dolby および ITU のプリセットと自由に係数を設定できる CUSTOM モードを備えています。また、サラウンド・プロジェクト時にメイン・スピーカーシステム以外のステレオ・スピーカーおよび CUE 出力にはダウンミックスされた信号を出力することが出来ます。

V-Mon Main - Flexible Monitoring Control

V-Mon Main Stem plug-in は、メイン・ユーザーインターフェイスを兼ねています。ソースセレクト、スピーカーセレクトと DIM/MUTE ボタンは、大型で使いやすく 1dB ステップの大型メインボリュームは、Lock 可能でレベル表示は設定された SPL 表示に切り替え可能です。また、ミックス時の基準リファレンスレベルを設定しておけばワンタッチでリファレンスレベルに設定することも出来ます。各スピーカーのソロ/ミュートはもちろんモノ・サミング、ダウンミックスやリア・スピーカーの音をフロントで聞くこともワンタッチで可能です。さらに、Dolby DMU ユニットなどをチェックに用いるモニターインサーション機能も備えています。これらの機能は、VMC-101 V-Mon Controller からコントロール可能なため、フィジカルコントローラによる素早い操作性も実現します。

Flexible Multiple Metering

V-Mon Meter plug-in は、各入力ソースとモニターパスを自由にアサイン可能なマルチチャンネル・メーター表示が可能のため、サブ・ミックスやステム・メーター監視によってミキシング作業に非常に役立ちます。また、外部メーター表示用の出力も可能です。

Extensive Cue Mixing

収録スタジオ機能として不可欠なコミュニケーションシステムとして、Slate + 3 グループの Talk Back パスをアサイン可能な 8 つの Cue output plug-in を実装可能です。また、外部 GPI 入力から制御可能なカフ・コントロールや、CR モニターに割り込み可能な Listen Back 機能も用意されています。